

教員も

主催:学校法人敬心学園職業教育研究開発センター

学生も

楽しめる授業を創りませんか

アクティブ・ラーニング ワークショップ参加者募集！！



授業は、学生にとっても教員にとっても、ぜひ参加したい楽しく充実した時間である必要があります。(という風になっていく必要があります。)

その方法、どうすればそういう授業を創っていただけるのか教員であるあなたの日々を楽しく充実したものにするワークショップです。

e-ラーニング

e-ラーニング開発の技法も修得できます！

PDCA

PDCAの有効活用方法を習得できる！

Active Learning

Active Learningの基本を身につけられる！

日時

2019年3月7・8・9日 いずれも 9:30~16:30

場所

日本福祉教育専門学校 高田校舎245教室

東京都豊島区高田3-6-15
(JR山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線「高田馬場駅」下車徒歩7分)

定員

30名(先着順で締切)

スタッフは、
いずれも斯界の
第一人者！！

関田 一彦先生
(創価大学教職大学院 教授)

中嶋 竜一氏
(株式会社デジタル・ナレッジ
文
教ソリューション事業部長) 文
フォーム事業部 事業部長)

安岡 高志先生
(帝京大学高等教育開発センター
客員教授)

三堀 将寛氏
(株式会社デジタル・ナレッジ
文
教ソリューションシニアコー
ディネーターリーダー)

3月7日
関田 一彦
先生

AL（アクティブ・ラーニング）をどうすすめるか

様々な教育方法やアプローチを内包する概念があるアクティブ・ラーニングについて演習を交えながら楽しく学びます！

特に！
アクティブラーニングに期待される、主体的な学び、対話的な学び、深い学びを具現化
する上で有力である協同学習に焦点をおきます。

授業におけるPDCAをどうまわすか

3月8日
安岡 高志
先生

授業内でどのようにPDCAをまわしていくのか？

科目担当教員としてのまわし方は？

PDCAが回り始めない原因とは何であるのかについてわかりやすくご説明いたします！

明日から使えるe-ラーニング技術 -教員も楽しめる授業展開をどう進めるか-

テクノロジーは急速な進化を遂げ、eラーニングやEdTechも多様化しています。
教育における先進的なテクノロジー活用はどのように実践されているのか、
事例紹介とともに、ご参加される先生方にもご体感いただきます。

- eラーニング/EdTechの紹介
- 最新のコンテンツの事例
- アクティブラーニング・授業支援の紹介
- 学内外の実習支援の紹介
- AIを用いた英語4技能に対応した授業・自学習支援の実践例 仕組みの紹介
- AIを用いた日本語訓練の紹介

※当日は、スマートフォン・PC（スマートフォンをお持ちでない方は、
PCのみ可）をご持参下さい。

3月9日
中嶋 竜一 先生
三堀 将寛 先生

参加費

参加種別	参加費	備考
一般参加者	8,000円/日	① 3日間のお申込み→20,000円 ② 2日間のお申込み→14,000円
学校法人敬心学園 教職員	無料	—
職業教育研究開発センター会員及び研究員	5,000円/日	① 3日間のお申込み→12,000円 ② 2日間のお申込み→9,000円

【申込み・お問い合わせ先】

職業教育研究開発センター

〒169-0075東京都新宿区高田馬場2-16-6

Tel:03-3200-9074

Mail: vetrdi-kensyu@keishin-group.jp

(メールもしくは電話にて①組織・団体名、②部課名・役職、

③お名前、④ご連絡先、⑤参加希望日をお伝えいただき、

事前にお申し込み下さい)

【後援】

東京都専修学校各種学校協会（交渉中）、
日本介護福祉士養成施設協会等（交渉中）